平成23年度

財 務 諸 表

対 貸 借 照 表 損 益 計 算 書 キャッシュ・フロー計算書 損失の処理に関する書類 国立大学法人等業務実施コスト計算書 附 属 明 細

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

国立大学法人和歌山大学

目次

貸借対照表 ・・・・・・・	· · · · · · · 1
損益計算書 ・・・・・・・	
キャッシュ・フロー計算書 ・	• • • • • • • 4
損失の処理に関する書類 ・・	· · · · · · · · 5
国立大学法人等業務実施コスト	計算書 ・・・・・ 6
重要な会計方針等 ・・・・・	• • • • • • • 7
附属明細書 ・・・・・・・	••••12

貸借対照表

		(平成24年3月3	1日)		
					(単位:円)
資産の部					
固定資産					
1	有形固定資産				
	土地	13,163,787,000			
	減損損失累計額	42,434,256	13,121,352,744		
	建物	15,651,181,447			
	減価償却累計額	5,109,728,252	10,541,453,195		
	構築物	2,219,307,768			
	減価償却累計額	994,176,685	1,225,131,083		
	機械装置	145,783,420			
	減価償却累計額	45,375,038	100,408,382		
	工具器具備品	2,732,186,379			
	減価償却累計額	1,587,816,530	1,144,369,849		
	図書		2,824,319,813		
	美術品・収蔵品		57,065,536		
	船舶	13,184,324			
	減価償却累計額	8,166,574	5,017,750		
	車両運搬具	24,477,515			
	減価償却累計額	14,957,142	9,520,373		
	建設仮勘定		55,375,215		
	有形固定資産合計		29,084,013,940		
2	無形固定資産				
	特許権		8,224,997		
	ソフトウェア		24,499,280		
	電話加入権		480,000		
	産業財産権仮勘定		12,467,912		
	無形固定資産合計		45,672,189		
3	投資その他の資産				
	投資有価証券		600,000		
	長期前払費用		2,455,129		
	預託金		116,950		
	投資その他の資産合計		3,172,079		
	固定資産合計			29,132,858,208	
流動資産					
	現金及び預金		1,226,737,325		
	未収学生納付金収入	35,872,400			
	徴収不能引当金	407,153	35,465,247		
	その他の未収入金		40,869,659		
	たな卸資産		856,054		
	前渡金		18,000		
	前払費用		4,167,632		
	ᆂᄢᄢᄎ		10 679		

未収収益

未収消費税等

その他の流動資産

流動資産合計

資産合計

19,678

672,092

176,079

1,308,981,766

30,441,839,974

負債の部

固定負債

則民共鸣					
	資産見返負債				
	資産見返運営費交付金等	1,588,917,388			
	資産見返補助金等	388,657,733			
	資産見返寄附金	46,835,824			
	資産見返物品受贈額	2,604,879,330			
	建設仮勘定見返運営費交付金等	55,375,215	4,684,665,490		
	引当金				
	退職給付引当金	3,972,266	3,972,266		
	長期未払金		98,228,865		
	固定負債合計			4,786,866,621	
流動負債					
	運営費交付金債務		54,227,830		
	寄附金債務		252,792,152		
	前受受託研究費等		10,968,590		
	前受金		334,033,850		
	預り科学研究費補助金等		6,635,659		
	預り金		77,204,236		
	未払金		903,763,160		
	流動負債合計			1,639,625,477	
	負債合計				6,426,492,098
純資産の部					
資本金					
	政府出資金		27,301,278,877		
	資本金合計			27,301,278,877	
資本剰余金	ž				
	資本剰余金		3,053,671,413		
	損益外減価償却累計額()		6,368,917,784		
	損益外減損損失累計額()		42,434,256		
	資本剰余金合計			3,357,680,627	
利益剰余金					
	前中期目標期間繰越積立金		33,178,294		
	目的積立金		60,388,140		
	当期未処理損失()		21,816,808		
	(うち当期総損失 21,816,808)			74 740 222	
	利益剰余金合計			71,749,626	04 045 015 055
	純資産合計				24,015,347,876
	負債純資産合計				30,441,839,974

注1)翌期以降の運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は、3,904,980,313円です。

注2)翌期以降の運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額は、294,562,305円です。

損益計算書

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(平成23年	4月1日~平成2	4年3月31日)		
				(単位:円)
経常費用				
業務費				
教育経費		790,411,727		
研究経費		505,673,640		
教育研究支援経費		345,346,535		
受託研究費		116,614,248		
受託事業費		17,690,362		
役員人件費		65,702,695		
教員人件費		00,102,000		
常勤職員給与	3,789,192,878			
		2 057 405 520		
非常勤職員給与	168,302,650	3,957,495,528		
職員人件費				
常勤職員給与	974,040,319			
非常勤職員給与	160,593,702	1,134,634,021	6,933,568,756	
一般管理費			353,723,334	
財務費用				
支払利息		5,126,817	5,126,817	
雑損			6,012,074	
経常費用合計				7,298,430,981
経常収益				
運営費交付金収益			3,875,485,636	
授業料収益			2,127,307,698	
入学金収益			354,229,000	
講習料収益			36,973,000	
検定料収益			87,775,300	
			01,115,300	
受託研究等収益		FF 000 0F7		
国又は地方公共団体からの受託研究等収益		55,996,357		
国又は地方公共団体以外からの受託研究等収益		60,377,018	116,373,375	
受託事業等収益				
国又は地方公共団体からの受託事業等収益		17,688,920		
国又は地方公共団体以外からの受託事業等収益			17,688,920	
寄附金収益			97,010,060	
施設費収益			32,386,000	
補助金等収益				
大学改革推進等補助金		16,586,396		
預り設備整備費補助金		5,786,160		
科学技術戦略推進費補助金		10,664,726		
先端研究助成基金助成金		13,000,000		
地球観測システム研究開発費補助金		40,267,271		
その他預り補助金			00 022 504	
		3,629,031	89,933,584	
資産見返負債戻入		000 444 074		
資産見返運営費交付金等戻入		230,114,071		
資産見返補助金等戻入		75,563,959		
資産見返寄附金戻入		13,067,869		
資産見返物品受贈額戻入		3,423,082	322,168,981	
財務収益				
受取利息		162,452		
その他の財務収益		54,628	217,080	
雑益				
財産貸付料収入		37,238,872		
大学入試センター試験実施料収入		12,767,136		
研究関連収入		49,281,890		
維収入		8,719,441	108,007,339	
経常収益合計				7,265,555,973
経常損失()				32,875,008
臨時損失			0.00/	
固定資産除却損			2,624,986	
固定資産売却損			400,000	3,024,986
臨時利益				
資産見返負債戻入				
資産見返運営費交付金等戻入		1,873,234		
資産見返寄附金戻入		751,742		
資産見返物品受贈額戻入		8	2,624,984	
過年度土地処分費用戻入			8,989,575	11,614,559
当期純損失()				24,285,435
前中期目標期間繰越積立金取崩額				2,468,627
当期総損失()				21,816,808

キャッシュ・フロー計算書 (平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(単位:円) 業務活動によるキャッシュ・フロー 原材料、商品又はサービスの購入による支出 1,167,157,287 人件費支出 5,081,004,946 その他の業務支出 383,410,642 運営費交付金収入 3,955,277,000 授業料収入 2,251,925,300 入学金収入 338,942,600 講習料収入 37,263,000 検定料収入 87,757,300 受託研究等収入 103,201,356 受託事業等収入 21,020,606 補助金等収入 323,795,008 寄附金収入 79,825,871 その他の業務収入 102,505,708 業務活動によるキャッシュ・フロー 669,940,874 投資活動によるキャッシュ・フロー 投資有価証券の取得による支出 600,000 有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出 956,556,529 有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入 52,400,000 定期預金の払戻による収入 150,000,000 施設費による収入 46,277,022 国立大学財務・経営センターへの納付による支出 16,689,426 725,168,933 利息及び配当金の受取額 167,875 投資活動によるキャッシュ・フロー 725,001,058 財務活動によるキャッシュ・フロー リース債務の返済による支払額 104,855,344 小計 104,855,344 利息の支払額 5,297,636 財務活動によるキャッシュ・フロー 110,152,980 資金に係る換算差額 資金減少額 165,213,164 資金期首残高 1,391,950,489 資金期末残高 1,226,737,325

注)資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定1,226,737,325円資金期末残高1,226,737,325円

損失の処理に関する書類

(平成24年9月26日)

(単位:円)

I 当期未処理損失 当期総損失 21,816,808 II 損失処理額 前中期目標期間繰越積立金取崩額 21,816,808

Ⅲ 次期繰越欠損金 0

国立大学法人等業務実施コスト計算書

(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(単位:円)

NV 76 th co			(単位:门)
業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
業務費	6,933,568,756		
一般管理費	353,723,334		
財務費用	5,126,817		
維損	6,012,074		
臨時損失	3,024,986	7,301,455,967	
(2) (控除)自己収入等			
授業料収益	2,127,307,698		
入学金収益	354,229,000		
講習料収益	36,973,000		
検定料収益	87,775,300		
受託研究等収益	116,373,375		
受託事業等収益	17,688,920		
寄附金収益	97,010,060		
資産見返運営費交付金等戻入	146,767,695		
資産見返寄附金戻入	13,067,869		
財務収益	217,080		
雑益	58,725,449		
臨時利益	11,614,547	3,067,749,993	
業務費用合計			4,233,705,974
損益外減価償却相当額			626,665,056
損益外減損損失相当額			-
損益外利息費用相当額			-
損益外除売却差額相当額			2,386,293
引当外賞与増加見積額			1,922,957
引当外退職給付増加見積額			66,853,204
機会費用			
国又は地方公共団体の無償又は			
減額された使用料による貸借取			
引の機会費用	8,754,000		
政府出資の機会費用	232,916,578		241,670,578
(控除)国庫納付額			
国立大学法人等業務実施コスト			5,039,497,654

注)国又は地方公共団体からの出向職員に係る引当外退職給付増加見積額は44,133,469円です。

重要な会計方針

国立大学法人会計基準の改訂

当事業年度より、「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」(国立大学法人会計基準等検討会議 平成24年1月25日改訂)」及び「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針(文部科学省 日本公認会計士協会 平成24年3月30日最終改訂)」を適用して、財務諸表等を作成しています。

1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

期間進行基準を採用しています。

なお、文部科学省の指定に従い、特別運営費交付金により措置された事業等のうちプロジェクト分及び特殊 要因運営費交付金のうち一般施設借料(土地建物借料)については業務達成基準を、特殊要因運営費交付金のう ち退職手当については費用進行基準を採用しています。

また、「国立大学法人和歌山大学業務達成基準に関する取扱要項」に基づき学長の承認を得たプロジェクト 事業については、業務達成基準を採用しています。

2.減価償却の会計処理方法

(1)有形固定資産

定額法を採用しています。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としていますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建物8年~50年構築物8年~60年機械装置8年~17年工具器具備品2年~20年船舶5年車両運搬具6年

また、特定の償却資産(国立大学法人会計基準第84)に係る減価償却相当額については、損益外減価償却 累計額として資本剰余金から控除して表示しています。

(2)無形固定資産

定額法を採用しています。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいています。

3. 賞与引当金及び見積額の計上基準

賞与については、翌期以降の運営費交付金により財源措置がなされるため、賞与引当金は計上していません。なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外賞与増加見積額は、当事業年度末の引当外 賞与見積額から前事業年度末の同見積額を控除した額を計上しています。

4. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

外国人教師等平成16年度定員外の者に係る退職一時金については、運営費交付金により財源措置されないため、当事業年度末における自己都合要支給額に基づき退職給付引当金を計上しています。上記以外の者に係る退職一時金については、運営費交付金による財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上していません。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、当事業年度末に在職する役職員について、当事業年度末の退職給付見積額から前事業年度末の退職給付見積額を控除した額から、退

職者に係る前期末退職給付見積額を控除して計算しています。

5. 徴収不能引当金の計上基準

学生納付金債権の徴収不能による損失に備えるため、一般債権は徴収不能実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権は個別に回収可能性を勘案し、それぞれ回収不能見込額を計上しています。

- 6 . 有価証券の評価基準及び評価方法
- (1)その他有価証券

(時価のないもの)

移動平均法による原価法

7.たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準 低価法 評価方法 移動平均法

- 8. 国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法
- (1)国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法 近隣の賃借料を参考に算出しています。
- (2)政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年国債の平成24年3月30日の利回りを参考に0.985%で計算しています。

9. リース取引の会計処理

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

10.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によっています。

重要な会計方針等の変更

- 1. 重要な会計方針の変更
- (1)運営費交付金収益の計上基準の変更

特殊要因経費、特別経費及び退職手当に充当されない運営費交付金については、従来、期間進行基準を採用していましたが、当事業年度より、「国立大学法人和歌山大学業務達成基準に関する取扱要項」に基づき学長の承認を得たプロジェクト事業については、業務達成基準を採用しています。

この変更は、当期において学内規程が整備されたことにより、特定のプロジェクトについて、業務等の 達成度に応じて財源として予定されていた運営費交付金債務の収益化を進行させることにより、期間損益 計算の一層の適正化を図るため当事業年度より実施したものです。

この変更により、当事業年度の経常利益及び当期総利益はそれぞれ54,227,830円減少しています。

重要な債務負担行為

該当事項はありません。

重要な後発事象

該当事項はありません。

固定資産の減損

1.減損を認識した資産

(1)減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

(単位:円)

用途	種 類	場所	帳簿価額
関戸宿舎跡地	土地	和歌山市西高松 1-316-6	107,565,744

(2)減損の認識に至った経緯

承継時に国際交流会館建設用地として出資された資産であり、国際交流会館建設実現に向けた要求等を行ってきましたが、予算の確保が極めて困難な状況で建設の見込みが立たず、将来の使用が確実に想定されないため減損を認識しました。

(3)減損額

回収可能サービス価額が帳簿価額を上回ったため、減損処理を行っていません。

(4)回収可能サービス価額の算定方法

回収可能サービス価額は、正味売却価額により算定しています。

正味売却価額は、相続税評価額に基づき算定した価額により処分費用見込額を差し引いた額としています。

- 2. 翌事業年度以降の特定の日以後使用しないという決定を行った固定資産
- (1)使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

用 途	種 類	場所		
	土地	和歌山市神波字川原 30-3		
紀伊合同宿舎 4 号棟	建物	和歌山市神波字川原 30-3		
	構築物	和歌山市神波字川原 30-3		

(2)使用しなくなる日

平成24年7月(予定)

(3)使用しないという決定を行った経緯及び理由

上記の土地、建物及び構築物は周辺環境の変化等により職員宿舎としての使用を廃止する決定をしました。

(4)将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

田冷	使用しなくなる日		回収可能	減損額
用。途 種 類		における帳簿価額	サービス価額	(見込額)
	土地	90,800,000	(*1)	(*1)
紀伊合同宿舎 4 号棟	建物	-	-	-

構築物	-	-
-----	---	---

(*1) 相続税評価額に基づき算定した価額を回収可能サービス価額とし、減損額を算出することを予定しています。

金融商品の時価等に関する状況

1.金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定しています。

資金運用にあたっては、国立大学法人法第 35 条が準用する独立行政法人通則法第 47 条の規定に基づき、当事業年度中に定期預金を保有していましたが、期末日時点では保有していません。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(*1)	時価(*1)	差額(*1)
(1)現金及び預金	1,226,737,325	1,226,737,325	-
(2)未収学生納付金収入	35,872,400		
徴収不能引当金(*2)	407,153		
	35,465,247	35,465,247	-
(3)その他の未収入金	40,869,659	40,869,659	-
(4)長期リース債務(*3)	(98,228,865)	(98,379,300)	(150,435)
(5)短期リース債務(*4)	(107,097,834)	(107,585,561)	(487,727)
(6)未払金(*5)	(796,665,326)	(796,665,326)	-

- (*1)負債に計上されているものについては、()で示しています。
- (*2)未収入学金収入に対して計上している徴収不能引当金を控除しています。
- (*3)貸借対照表上は、固定負債の「長期未払金」に含まれています。
- (*4)貸借対照表上は、流動負債の「未払金」に含まれています。
- (*5)短期リース債務を除いたものについて示しています。

(注1) 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、並びに(2) 未収学生納付金収入及び(3) その他の未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。なお、未収入学金収入のうち回収不能見込額について、徴収不能実績率に基づいた引当金を控除しています。

(4) 長期リース債務及び(5) 短期リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しています。

(6) 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(注2)非上場株式(貸借対照表計上額600,000円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見

積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めていません。

土地の譲渡に伴う資本金の減少

1.譲渡した土地の帳簿価額及びその概要

旧経済学部同窓会館の土地

帳簿価額 39,293,494 円

所在地 和歌山市和歌浦南三丁目 1679 番 12

面積 501.57 m²

なお、上記帳簿価額は減損後のものであり、取得価額は53,200,000円です。

2.譲渡理由

本学では不用な土地処分の計画を進めており、役員会及び経営協議会において処分が認められたため譲渡しました。

当該資産は教職員等の宿泊施設、会議室、厚生施設等の建物敷地として活用していたものですが、経年による老朽化、塩害による外壁落下、耐震数値が基準値以下等の状況により止むを得ず利用を制限し、改修のための予算確保に努めてきましたが、予算の確保が極めて困難な状況で改修の見込みが立たず、将来の使用が確実に想定されないため、建物と共に平成19年度に減損を認識し、処分にいたりました。なお、同建物及び構築物についてはすでに除却しています。

3.譲渡収入の額

52,400,000 円

- 4.独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額の算定に当たり譲渡収入より控除した費用の額 19,021,149 円
- 5.独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額 16,689,426円
- 6.独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付が行われた年月日 平成24年3月30日
- 7. 減資額

26,600,000円

その他開示すべき事項

該当事項はありません。

附属明細書

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費 (「第84 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89 資産除去債務に 係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。) 並びに減損損失の明細

		- ## *	개 #B	711 80	#0 +	減価償去	7累計額	洞	机 損失累計額	Ą	,	立:円)
資産の	種類	期首残高	当 期 増加額	当 期 減少額	期 末残 高		当期償 却 額		当期損益内	当期損益外	差引当期末 残 高	摘要
有形固定資産	建物	14,584,126,469	252,795,187	8,008,177	14,828,913,479	4,981,898,637	501,001,944	-	-	-	9,847,014,842	2
(特定償却資産)	構築物	1,958,142,770	35,254,145	1,003,863	1,992,393,052	948,437,421	84,934,963	-	-	-	1,043,955,631	
	機械装置	70,455,000	-	-	70,455,000	25,863,184	4,683,876	-	-	-	44,591,816	6
	工具器具備品	498,187,838	42,994,979	17,927,431	523,255,386	403,769,878	36,044,273	-	-	-	119,485,508	3
	船舶	2,096,000	-	-	2,096,000	2,095,991	-	-	-	-	9	9
	車両運搬具	6,852,675	-	-	6,852,675	6,852,673	-	-	-	-	2	2
	計	17,119,860,752	331,044,311	26,939,471	17,423,965,592	6,368,917,784	626,665,056	-	-	-	- 11,055,047,808	3
有形固定資産 (特定償却資産以外)	建物	619,014,836	203,469,867	216,735	822,267,968	127,829,615	42,288,207	-	-	1	694,438,353	3
(特定資品資産以外)	構築物	192,782,201	37,247,462	3,114,947	226,914,716	45,739,264	13,179,170	-	-	-	181,175,452	2
	機械装置	72,651,194	3,764,500	1,087,274	75,328,420	19,511,854	6,959,069	-	-	-	55,816,566	6
	工具器具備品	1,942,603,999	283,945,572	17,618,578	2,208,930,993	1,184,046,652	359,981,731	-	-	1	1,024,884,341	
<u> </u>	図書	2,797,706,785	28,314,966	1,701,938	2,824,319,813	-	-	-	-	-	2,824,319,813	3
	船舶	9,667,674	1,420,650	-	11,088,324	6,070,583	1,977,688	-	-	1	5,017,741	ı
	車両運搬具	12,701,610	4,923,230	=	17,624,840	8,104,469	2,242,572	-	-	-	9,520,371	ı
	計	5,647,128,299	563,086,247	23,739,472	6,186,475,074	1,391,302,437	426,628,437	-	-	1	4,795,172,637	7
非償却資産	土地	13,216,987,000	-	53,200,000	13,163,787,000	=		42,434,256	-		13,121,352,744	1
	美術品・収蔵品	53,627,782	3,437,754		57,065,536	-		-	-	1	57,065,536	6
	建設仮勘定	221,207,840	55,375,215	221,207,840	55,375,215	-		-	-	-	55,375,215	5
	計	13,491,822,622	58,812,969	274,407,840	13,276,227,751	-	-	42,434,256	-	1	13,233,793,495	5
有形固定資産合計	土地	13,216,987,000	-	53,200,000	13,163,787,000	-		42,434,256	-	-	13,121,352,744	1
	建物	15,203,141,305	456,265,054	8,224,912	15,651,181,447	5,109,728,252	543,290,151	-	-	-	10,541,453,195	注1)
	構築物	2,150,924,971	72,501,607	4,118,810	2,219,307,768	994,176,685	98,114,133	-	-	-	1,225,131,083	3
	機械装置	143,106,194	3,764,500	1,087,274	145,783,420	45,375,038	11,642,945	-	-	-	100,408,382	2
	工具器具備品	2,440,791,837	326,940,551	35,546,009	2,732,186,379	1,587,816,530	396,026,004	-	-	-	1,144,369,849	注2)
	図書	2,797,706,785	28,314,966	1,701,938	2,824,319,813	-		-	-		2,824,319,813	3
	美術品・収蔵品	53,627,782	3,437,754	-	57,065,536	-	-	-	-	-	57,065,536	6
	船舶	11,763,674	1,420,650	-	13,184,324	8,166,574	1,977,688	-	-	-	5,017,750)
	車両運搬具	19,554,285	4,923,230	-	24,477,515	14,957,142	2,242,572	-	-		9,520,373	3
	建設仮勘定	221,207,840	55,375,215	221,207,840	55,375,215	-		-	-		55,375,215	5
	計	36,258,811,673	952,943,527	325,086,783	36,886,668,417	7,760,220,221	1,053,293,493	42,434,256	-	-	29,084,013,940)
無形固定資産	特許権	15,587,981	3,915,795	-	19,503,776	11,278,779	1,866,012	-	-	1	8,224,997	7
	ソフトウェア	64,671,300	8,515,329	1,130,500	72,056,129	47,556,849	8,373,918	-	-	-	24,499,280)
	電話加入権	480,000	-	-	480,000	-	-	-	-	1	480,000)
	産業財産権仮勘定	14,460,134	3,264,241	5,256,463	12,467,912	-	-	-	-	1	12,467,912	2
	計	95,199,415	15,695,365	6,386,963	104,507,817	58,835,628	10,239,930	-	-	-	45,672,189	9
投資その他の資産	投資有価証券	-	600,000	-	600,000	-	-	-	-	-	600,000)
	長期貸付金	70,000	-	70,000	-	-	-	-	-	-	-	
	長期前払費用	2,503,586	1,644,381	1,692,838	2,455,129	-	-	-	-	-	2,455,129	9
	預託金	106,420	10,530	-	116,950	-	-	-	-	-	116,950)
	計	2,680,006	2,254,911	1,762,838	3,172,079	-	-	-	-	-	3,172,079	9

- 注1)建物の当期増加額は、主として観光学部棟工事359,759,017円の発生によるものです。
- 注2) 工具器具備品の当期増加額は、研究用として218,046,807円、管理用として48,095,253円、教育用として38,386,286円などの取得の発生によるものです。

(2) たな卸資産の明細

		当期増加額 当期減少額					
種類	期首残高	当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他	期末残高	摘要
貯蔵品	1,459,154	3,638,420	-	4,241,520	-	856,054	
計	1,459,154	3,638,420	-	4,241,520	-	856,054	

(3) 無償使用国有財産等の明細

区分	種別	所在地	面積	構造	機会費用の金額	摘要
土地			(m²)		(円)	
	紀伊合同宿舎駐車場	和歌山県和歌山市神波字川原30-3	12.50	-	60,000	
	りんくう合同宿舎駐車場	大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北 5 - 1 7	100.00	-	576,000	
	貝塚合同宿舎駐車場	大阪府貝塚市二色1丁目2-1	25.00	-	144,000	
	小計		137.50		780,000	
建物	紀伊合同宿舎	和歌山県和歌山市神波字川原30-3	112.46	鉄筋コンクリート	630,000	
	りんくう合同宿舎	大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北 5 - 1 7	589.76	鉄筋コンクリート	6,000,000	
	貝塚合同宿舎	大阪府貝塚市二色1丁目2-1	129.20	鉄筋コンクリート	1,344,000	
	小計		831.42		7,974,000	
	合計		968.92		8,754,000	

(4) PFIの明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(5) 有価証券の明細

(5)-1 流動資産として計上された有価証券

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(5)-2 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

その他	種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表 計上額	当期損益に 含まれた 評価差額	その他 有価証券 評価差額	摘要
有価証券	関西ティー・エル・オー(株)	600,000	-	600,000	-	-	
	計	600,000	-	600,000	-	ı	
貸借対照表 計上額				600,000			

(6) 出資金の明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(7) 長期貸付金の明細

(単位:円)

<u>υ</u> /)	ᄪᆇᄙᇹ	11 #0# 0 #0 \$2	当期》	載少額	ᄪᆂᄙᄒ	+÷ ===
区分	区分 期首残高 当期増加額 回収額 償却額		償却額	期末残高	摘要	
関係法人長期貸付金	-	-	-	-	-	
その他長期貸付金						
家計急変奨学貸付金	70,000	-	70,000	1	-	注)
計	70,000	-	70,000	-	-	

注)「当期減少額」のうち「回収額」は、当該貸与者からの返済です。

(8) 借入金の明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(9) 国立大学法人等債の明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(10)-1 引当金の明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(10)-2 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位:円)

区分	1	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	摘	女
未収学生納付 金収入	24,816,000	11,056,400	35,872,400	228,556	178,597	407,153	注)
計	24,816,000	11,056,400	35,872,400	228,556	178,597	407,153		

注)貸倒見積額は、学生納付金債権の徴収不能による損失に備えるため、一般債権は徴収不能実績率により、貸倒懸念債権等 特定の債権は個別に回収可能性を勘案し、それぞれ回収不能見込額を計上しています。

(10)-3 退職給付引当金の明細

	区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退	哉給付債務合計額	10,722,312	223,500	6,973,546	3,972,266	
	退職一時金に係る債務	10,722,312	223,500	6,973,546	3,972,266	
	厚生年金基金に係る債務	-	-	-	-	
未記	忍識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	-	-	-	-	
年3	金資産	-	-	-	-	
退	哉給付引当金	10,722,312	223,500	6,973,546	3,972,266	-

(11) 資産除去債務の明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(12) 保証債務の明細

当事業年度は該当事項がないため、記載を省略しています。

(13) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

	区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	27,327,878,877	-	26,600,000	27,301,278,877	注1)
	計	27,327,878,877	-	26,600,000	27,301,278,877	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	F76 022 F60	58,961,022		625 902 501	÷÷2\
	心议员	576,932,569	(40,614,000)	-	635,893,591	/±2)
	国立大学法人施設整備資金 借入金償還時補助金	2,062,204,000	-	-	2,062,204,000	
	運営費交付金	925,000	-	-	925,000	
	授業料	1,888,750	473,295	-	2,362,045	注3)
	寄附金等	104,211,137	2,964,459	-	107,175,596	注4)
	国からの譲与	51,269,895	-	-	51,269,895	
	目的積立金	193,750,647	-	-	193,750,647	
	前中期目標期間繰越積立金	74,776,805	272,083,289	-	346,860,094	注5)
	損益外除売却差額相当額	319,829,984	-	26,939,471	346,769,455	注6)
	計	2,746,128,819	334,482,065	26,939,471	3,053,671,413	
	損益外減価償却累計額	5,766,805,906	626,665,056	24,553,178	6,368,917,784	注7)
	損益外減損損失累計額	56,340,762	-	13,906,506	42,434,256	注1)
	差 引 計	3,077,017,849	292,182,991	11,520,213	3,357,680,627	

- 注1) 当期減少額は、土地の譲渡に伴うものです。
- 注2) 当期増加額は、施設費を財源とした固定資産の取得に伴うものです。 下段()書きは、国立大学財務・経営センターからの受入相当額です。
- 注3) 当期増加額は、授業料を財源とした非償却資産の取得に伴うものです。
- 注4) 当期増加額は、非償却資産の寄附受に伴うものです。
- 注5) 当期増加額は、前中期目標期間繰越積立金を財源とした固定資産の取得に伴うものです。
- 注6) 当期減少額は、償却資産(償却費損益外)の除売却に伴うものです。
- 注7) 当期増加額は、償却資産(償却費損益外)の減価償却に伴うものです。

当期減少額は、償却資産(償却費損益外)の除売却に伴うものです。

(14) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

(14)-1 積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前中期目標期間繰越積立金	307,730,210	-	274,551,916	33,178,294	注1)
大学機能充実・発展のための積立金	-	60,388,140	-	60,388,140	注2)
計	307,730,210	60,388,140	274,551,916	93,566,434	

注1) 当期減少額は、中期計画に記載された剰余金の使途として使用した額です。

期末残高には、前払費用等828,850円を含んでいます。

注2) 当期増加額は、平成22年度当期総利益で当期に繰り越しに係る承認を受けた額です。

(14)-2 目的積立金の取崩しの明細

	前口	—————————— 中期目標期間繰越積立	r 全		<u>(単位:円)</u> 展のための積立金
積立金の名称 及び事業名	観光学部棟校舎 整備事業に係る 建物新営工事費、 施設設備整備事業	学生教育研究 災害傷害保険 加入事業	計	学内情報シス テム共通基盤 の整備事業	計
建物	252,795,187	-	252,795,187	-	-
構築物	16,907,123	-	16,907,123	-	-
工具器具備品	2,380,979	1	2,380,979	-	-
小 計	272,083,289	-	272,083,289	-	-
教育経費					
修繕費	631,585	1	631,585	-	-
損害保険料	ı	1,662,916	1,662,916	-	1
教育研究支援経費					
修繕費	104,820	-	104,820	-	-
一般管理費					
修繕費	69,306	-	69,306	-	-
小 計	805,711	1,662,916	2,468,627	-	-
中期目標期間終了時の 積立金への振替額	-	-	-	-	-
合 計	272,889,000	1,662,916	274,551,916	-	-

(15) 業務費及び一般管理費の明細

		(単位:円)
教育経費		
消耗品費	130,594,059	
情品費 	27,200,655	
印刷製本費	36,047,642	
水道光熱費	63,266,007	
旅費交通費	31,088,510	
通信運搬費	10,357,501	
賃借料	4,072,756	
車両燃料費	271,257	
保守費	13,260,854	
│ 修繕費 │ 損害保険料	55,386,283	
損害体機科 広告宣伝費	4,304,898 2,803,500	
	95,000	
Table Tab	2,619,108	
会議費	274,522	
│ ────────────────────────────────────	86,483,712	
我們 安配 于然和 奨学費	186,114,350	
ローステラー 減価償却費	127,499,970	
貸倒損失	8,048,944	
質問度ス 徴収不能引当金繰入額	313,653	
租税公課	262,530	
全型	46,016	790,411,727
研究経費	10,010	
消耗品費	128,871,915	
備品費	45,820,230	
印刷製本費	8,450,045	
水道光熱費	21,120,330	
旅費交通費	78,732,750	
通信運搬費	6,099,093	
賃借料	7,416,231	
保守費	5,072,878	
修繕費	18,111,740	
損害保険料	19,732	
広告宣伝費	84,000	
諸会費	8,890,542	
会議費	23,587	
報酬・委託・手数料	44,032,938	
減価償却費	132,639,418	
推費 ***	288,211	505,673,640
教育研究支援経費		
消耗品費	48,125,106	
備品費	7,576,515	
印刷製本費	7,201,637	
図書費 水道光熱費	1,701,938 24,449,052	
小坦尤热員 旅費交通費	16,449,833	
ルラス世員 通信運搬費	12,857,847	
	16,680,006	
頁	69,647	
早间燃料員 保守費	39,263,418	
「	9,171,886	
過過	30,446	
諸会費	399,044	
会議費	189,423	
報酬・委託・手数料	22,100,011	
減価償却費	122,850,679	
推費	16,230,047	345,346,535
受託研究費		116,614,248
受託事業費		17,690,362

役員人件費			
位具人计算 報酬		46,030,380	
当		14,208,364	
		5,463,951	65,702,695
教員人件費		0,100,001	00,702,000
常勤職員給与			
給料	2,301,374,117		
賞与	734,691,511		
退職給付費用	367,375,265		
法定福利費	385,751,985	3,789,192,878	
非常勤職員給与			
給料	158,875,167		
賞与	4,048,473		
退職給付費用	169,393	400 000 050	0.057.405.500
法定福利費	5,209,617	168,302,650	3,957,495,528
職員人件費			
│ 常勤職員給与 │ 給料	608,379,248		
当	164,497,338		
」 退職給付費用	100,651,416		
法定福利費	100,512,317	974,040,319	
非常勤職員給与	,	, ,	
給料	137,778,716		
賞与	4,032,112		
退職給付費用	197,933		
法定福利費	18,584,941	160,593,702	1,134,634,021
一般管理費			
消耗品費		51,278,513	
備品費		7,104,603	
印刷製本費		10,798,554	
水道光熱費		29,560,339	
旅費交通費 通信運搬費		16,108,056 4,947,727	
一 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1,361,848	
車両燃料費		310,692	
福利厚生費		3,973,411	
保守費		12,330,176	
修繕費		70,016,574	
損害保険料		4,252,312	
広告宣伝費		1,337,892	
行事費		1,735,975	
諸会費		7,005,100	
会議費		193,882	
報酬・委託・手数料		89,037,476	
租税公課		6,714,200	
減価償却費		28,099,049	252 722 224
		7,556,955	353,723,334

注)人件費の定義は、基本的に「国立大学法人等の役員の報酬等及び教職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」によっています。

ここでいう常勤職員とは、ガイドライン中の「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究費等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究費等により雇用する者及びガイドラインにおける「派遣会社に支払う費用」以外の職員のことです。

(16) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

(16)-1 運営費交付金債務

(単位:円)

					当期振替額			,
交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	建設仮勘定見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	期末残高
平成22年度	24,318,199	-	3,948,199	20,370,000	-	-	24,318,199	-
平成23年度	-	3,955,277,000	3,871,537,437	1,229,563	28,282,170	-	3,901,049,170	54,227,830
合 計	24,318,199	3,955,277,000	3,875,485,636	21,599,563	28,282,170	-	3,925,367,369	54,227,830

注)交付金当期交付額には、平成23年度第3号補正予算による措置額282,000円が含まれています。

(16)-2 運営費交付金収益

(単位:円)

業務等区分	平成22年度交付分	平成23年度交付分	合 計
期間進行基準による収益化額	1	3,355,458,000	3,355,458,000
業務達成基準による収益化額	ı	77,875,437	77,875,437
費用進行基準による収益化額	3,948,199	438,204,000	442,152,199
合 計	3,948,199	3,871,537,437	3,875,485,636

(17) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(17)-1 施設費の明細

	当期交付額	左			
区 分		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	摘要
営繕事業	32,000,000	1	-	32,000,000	注1)
(栄谷)災害復旧事業	14,277,022	1	14,277,022	1	
計	46,277,022	-	14,277,022	32,000,000	

注1)「その他」欄の金額は施設費収益です。

注2) 本表には、過年度交付額から資本剰余金への振替分40,614,000円及び過年度交付額から施設費収益への振替分386,000円が含まれていません。

(17)-2 補助金等の明細

		当期振替額					
区分	当期交付額	建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	摘要
大学改革推進等補助金	16,586,396	-	-	-	-	16,586,396	
国立大学法人設備整備費補助金	129,200,000	-	123,413,840	-	-	5,786,160	
科学技術戦略推進費補助金	11,330,426	-	665,700	-	-	10,664,726	
観光学部校舎整備事業補助金	65,459,000	-	61,829,969	-	-	3,629,031	
先端研究助成基金助成金	13,000,000	-	-	-	-	13,000,000	
地球観測システム研究開発費 補助金	53,000,971	-	12,733,700	-	-	40,267,271	
合計	288,576,793	-	198,643,209	-	-	89,933,584	

注)本表には、過年度交付額から資産見返補助金等への振替分35,575,000円が含まれていません。

(18) 役員及び教職員の給与の明細

(単位:円、人)

X		報酬又は給与	j	退職給付		
<u> </u>	分	支 給 額	支給人員	支 給 額	支給人員	
	常勤	(54,955,564) 54,955,564	4	(-)	-	
役員	非常勤	(-) 5,283,180	3	(-)	-	
	計	(54,955,564) 60,238,744	7	(-)	-	
	常勤	(3,616,700,735) 3,808,942,214	530	(465,688,109) 474,776,727	24	
教職員	非常勤	(-) 304,734,468	305	(-) 367,326	5	
	計	(3,616,700,735) 4,113,676,682	835	(465,688,109) 475,144,053	29	
	常勤	(3,671,656,299) 3,863,897,778	534	(465,688,109) 474,776,727	24	
合 計	非常勤	(-) 310,017,648	308	(-) 367,326	5	
	計	(3,671,656,299) 4,173,915,426	842	(465,688,109) 475,144,053	29	

注1) 人件費の定義

注2) 役員数

注3) 支給人員数

注4) 役員報酬基準の概要

注5) 常勤教職員給与基準の概要

注6) 非常勤教職員給与基準の概要

注7) 役員退職手当基準の概要

注8) 教職員退職手当基準の概要

注9) 法定福利費

注10)支給額

人件費の定義は、基本的に「ガイドライン」によっています。

ここでいう常勤職員とは、ガイドライン中の「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究費等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究費等により雇用する者及び「ガイドライン」における「派遣会社に支払う費用」以外の職員のことです。

期末現在の役員数は7人(うち非常勤3人)です。

報酬又は給与については、年間平均支給人員数によっています。

「国立大学法人和歌山大学役員給与規程」に基づき支給しています。

「国立大学法人和歌山大学教職員給与規程」、「国立大学法人和歌山大学教職員再雇用規程」及び「国立大学法人和歌山大学年俸制適用教職員給与規程」に基づき支給しています。

但し、外国人教師は「国立大学法人和歌山大学外国人教師雇用規程」に基づ き支給しています。

「国立大学法人和歌山大学非常勤講師雇用規程」、「国立大学法人和歌山大学 臨時職員給与規程」及び「国立大学法人和歌山大学年俸制適用教職員給与規 程」に基づき支給しています。

「国立大学法人和歌山大学役員退職手当規程」に基づき支給しています。

「国立大学法人和歌山大学教職員退職手当規程」に基づき支給しています。 但し、外国人教師は「国立大学法人和歌山大学外国人教師退職手当規程」に 基づき支給しています。

上記明細には法定福利費は含めていません。

承継職員等に係る支給額は、上段()に内数として記載しています。

(19) 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区 分	大学	附属学校	小計	法人共通	合 計
業務費用					
業務費	5,179,305,214	806,962,518	5,986,267,732	947,301,024	6,933,568,756
教育経費	456,691,418	127,522,902	584,214,320	206,197,407	790,411,727
研究経費	502,302,051	432,250	502,734,301	2,939,339	505,673,640
教育研究支援経費	344,828,775	=	344,828,775	517,760	345,346,535
受託研究費	116,325,919	=	116,325,919	288,329	116,614,248
受託事業費	17,690,362	=	17,690,362	-	17,690,362
人件費	3,741,466,689	679,007,366	4,420,474,055	737,358,189	5,157,832,244
一般管理費	162,495,308	=	162,495,308	191,228,026	353,723,334
財務費用	5,126,817	=	5,126,817	-	5,126,817
雑損	271,950	=	271,950	5,740,124	6,012,074
小 計	5,347,199,289	806,962,518	6,154,161,807	1,144,269,174	7,298,430,981
業務収益					
運営費交付金収益	447,125,522	887,782	448,013,304	3,427,472,332	3,875,485,636
学生納付金収益	2,562,599,633	2,167,839	2,564,767,472	4,544,526	2,569,311,998
受託研究等収益	116,373,375	-	116,373,375	-	116,373,375
受託事業等収益	17,688,920	-	17,688,920	-	17,688,920
寄附金収益	80,729,858	14,846,620	95,576,478	1,433,582	97,010,060
財務収益	-	=	-	217,080	217,080
雑益	422,261,499	19,518,546	441,780,045	147,688,859	589,468,904
小 計	3,646,778,807	37,420,787	3,684,199,594	3,581,356,379	7,265,555,973
業務損益	1,700,420,482	769,541,731	2,469,962,213	2,437,087,205	32,875,008
土地	5,182,254,852	6,051,000,000	11,233,254,852	1,888,097,892	13,121,352,744
建物	7,470,106,333	1,594,268,648	9,064,374,981	1,477,078,214	10,541,453,195
構築物	423,506,625	161,526,344	585,032,969	640,098,114	1,225,131,083
その他	4,054,591,934	52,198,360	4,106,790,294	1,447,112,658	5,553,902,952
帰属資産	17,130,459,744	7,858,993,352	24,989,453,096	5,452,386,878	30,441,839,974

注1)セグメントの区分方法

本学の業務に応じてセグメントを「大学」と「附属学校」に区分し、各セグメントに配賦しない業務損益及び資産は「法人共通」に計上しています。

- 注2)業務費用のうち、「法人共通」(1,144,269,174円)は配賦しなかった費用及び配賦不能の費用であり、その主な内容 は人件費、教育経費、一般管理費であり、それぞれ737,358,189円、206,197,407円、191,228,026円です。
- 注3)業務収益のうち「運営費交付金収益」については、特殊要因経費等の使途が限定されているものを除き、各セグメントに配賦せず「法人共通」に計上しています。
- 注4)帰属資産のうち、「法人共通」(5,452,386,878円)は各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主な内容は本部の土地、本部の建物、現金及び預金であり、それぞれ1,888,097,892円、1,477,078,214円、1,226,737,325円です。
- 注5)前中期目標期間繰越積立金の取り崩しを財源とする費用が以下のとおり発生しています。

区分	大学	附属学校	小計	法人共通	合 計
費用の発生額	2,399,321	1	2,399,321	69,306	2,468,627

注 6) 各セグメントにおける減価償却費、損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外利息費用相当額及び損益 外除売却差額相当額並びに引当外賞与増加見積額及び引当外退職給付増加見積額

区分	大学	附属学校	小計	法人共通	合 計
減価償却費	369,573,665	19,136,472	388,710,137	48,158,230	436,868,367
損益外減価償却相当額	417, 107, 501	70,580,907	487,688,408	138,976,648	626,665,056
損益外減損損失相当額	-	-	-	-	-
損益外利息費用相当額	-	-	-	-	-
損益外除売却差額相当額	2,330,867	23,252	2,354,119	32,174	2,386,293
引当外賞与増加見積額	13,740,889	767,856	14,508,745	16,431,702	1,922,957
引当外退職給付増加見積額	95,398,298	45,785,200	49,613,098	17,240,106	66,853,204

注7)運営費交付金収益の計上基準の変更について

特殊要因経費、特別経費及び退職手当に充当されない運営費交付金については、従来、期間進行基準を採用していましたが、当事業年度より、「国立大学法人和歌山大学業務達成基準に関する取扱要項」に基づき学長の承認を得たプロジェクト事業については、業務達成基準を採用しています。

この変更により、当事業年度の大学セグメントにおける業務収益及び業務損益はそれぞれ 54,227,830 円減少しています。

(20) 寄附金の明細

区分	当期受入額	件数	摘要
	(円)	(件)	
大学	83,883,300	921	注1)
法人共通	14,346,218	6	注2)
附属学校	11,611,230	4	注3)
合 計	109,840,748	931	

- 注1) 現物寄附の当期受入額は27,698,227円(879件)です。
- 注2)現物寄附の当期受入額は1,420,650円(1件)です。

和歌山大学基金(観光学部創設記念と教育研究基盤事業の充実のための寄附金)は全体を1件としています。

注3)現物寄附の当期受入額は896,000円(2件)です。

(21) 受託研究の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
大学	1,894,707	80,851,218	82,245,287	500,638
合計	1,894,707	80,851,218	82,245,287	500,638

(22) 共同研究の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
大学	12,959,435	31,636,605	34,128,088	10,467,952
合計	12,959,435	31,636,605	34,128,088	10,467,952

(23) 受託事業等の明細

区分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
大学	-	17,688,920	17,688,920	-
合計	-	17,688,920	17,688,920	-

(24) 科学研究費補助金の明細

		,,,	(単位:円) 		
種 目		当期受入 —————		件数	摘 要
 基盤研究(A)	(3,428,000)	5	
		1,028,400	<u> </u>		
 基盤研究(B)	(44,701,327)	38	
		13,410,397			
 基盤研究(C)	(31,417,564)	57	(補助金)
- m %178 (-)		9,425,268		<u> </u>	(115,73.32.)
 基盤研究(C)	(38,023,974)	34	(助成金)
- m %178 (-)		11,346,474		<u> </u>	(237-732)
 挑戦的萌芽研究	(5,000,000)	5	(補助金)
370 1273 123 123 123 123 123 123 123 123 123 12		1,500,000			(115,73.32.)
 挑戦的萌芽研究	(7,650,000)	8	(助成金)
176 TA 1 3 NO 2 NO 2 E		2,295,000			(20,11-20, 202.)
 若手研究(B)	(10,030,502)	16	(補助金)
		3,009,151			(州切亚)
 若手研究(B)	(7,400,000)	6	(助成金)
		2,220,000		0	(別以並)
│ 研究活動スタート支援	(3,660,000)	3	
		1,098,000		J	
 特定領域研究	(350,000)	1	
特定领场机		-		1	
 新学術領域研究	(2,300,000)	1	
新子的领域则元 		690,000		1	
 奨励研究	(1,800,000)	3	
英咖啡元		-		3	
研究成果公開促進費	(3,400,000)	1	
(研究成果データベース)		-		I	
特別研究員奨励費	(800,000)	1	
四则们无民类侧复		<u>-</u>		 	
生端可容明成其全即代令	(8,134,000)	4	
先端研究助成基金助成金		2,440,200		1	
理接级合项交换准弗诺叻合	(2,730,000)	4	
環境総合研究推進費補助金		819,000		1	
(直接経費合計)	(170,825,367)	404	
間接経費合計		49,281,890		181	

注)直接経費相当額については、外数として()内に記載しています。